

## ご挨拶



金沢大学法経文学部同窓会  
会長 安宅 建樹

金沢大学法経文学部同窓会会報第13号をお送りするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

長かった新型コロナウイルスの影響もようやく落ち着きつつあり、3月からはマスクの着用が個人の判断となりました。まだマスクの着用を継続されている方も多いようですが、いろいろな活動も元に戻りつつあります。金沢でも3月頃から観光客が増え始め、4月に入ると一気に外国人観光客も増加しました。野球、サッカーなどのスポーツ観戦も声出し応援が可能となり、TV画面を通して活気が感じられます。

当同窓会も昨年は3年ぶりに全国総会を開催しました。大学から和田学長、大竹副学長、各学類の先生方をお招きし、会員の皆様にも多数ご参加いただき、盛会裏に終了することが出来ました。全国各地からご参加いただいた会員の皆様に改めて感謝申し上げます。総会では役員の変更が有り、長くお世話いただいた4名の副会長が退任され、新たな副会長5名が選任されました。新しい副会長の皆さんとともに新たな気持ちで会の運営に当たらせていただく所存です。

母校金沢大学も、昨年4月から和田学長が第12代学長に就任され新しい体制となりました。和田学長は所信表明で「オール金沢大学で『未来知』により社会に貢献する」というメッセージを発信され、未来社会をけん引する金沢大学ブランド人材の育成と、世界的研究拠点の形成に全力で取り組む決意を述べられました。

また、和田新体制となった母校金沢大学を今後とも微力ながら応援させていただくため、今回17年ぶりに「母校支援金」への寄付を会員の皆様をお願いすることにしました。今回の会報誌に同封しました「母校支援金への寄付ご協力のお願い」をご覧ください、主旨ご理解・ご賛同の上、ぜひ多くの会員の皆様からの寄付をお待ちしておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第13号

## 目次

- |   |   |    |                |
|---|---|----|----------------|
| 1 | ご挨拶   | 10 | 期別同窓会の開催報告     |
| 2 | 本部の活動状況<br>主な活動一覧・OBゴルフ会<br>全国総会・理事会・2023年度役員名簿 | 11 | 会報誌発行協力金ご入金ご芳名 |
| 4 | 各支部の活動報告<br>東京支部・関西支部・名古屋支部・福井支部・富山支部           | 12 | 金沢大学からのお知らせ    |

## 本部の活動状況

### 主な活動一覧

#### 令和4年度同窓会の主な活動 <報告>

- 6月25日(土) 第80回法経文OBゴルフ会
- 6月26日(日) 名古屋支部総会
- 7月30日(土) 福井支部総会
- 9月3日(土) 全国総会
- 9月11日(日) 東京支部総会
- 10月2日(日) 関西支部総会
- 10月29日(土) 第16回ホームカミングデイ
- 10月30日(日) 第81回法経文OBゴルフ会
- 令和5年2月8日(水) 富山支部総会

#### 令和5年度同窓会の主な活動 <予定>

- 6月11日(日) 名古屋支部総会
- 6月18日(日) 第82回法経文OBゴルフ会
- 9月30日(土) 東京支部総会
- 10月14日(土) 関西支部総会
- 10月28日(土) 第17回ホームカミングデイ
- 10月29日(日) 第83回法経文OBゴルフ会

### 法経文OBゴルフ会

#### 第80回大会

第80回法経文OBゴルフ大会が令和4年6月25日(土)、金沢市のゴルフ倶楽部金沢リンクスで開催されました。梅雨明けも間近と思わせる太陽の下、安宅同窓会長はじめOB・OG12名が参加し、熱戦を繰り広げました。

猛暑とリンクス独特の風に悩まされ、混戦となる中、佃一志さん(経53期)が、見事初優勝を果たしました。



優勝の佃さん(左)

#### 第81回大会

第81回法経文OBゴルフ大会が令和4年10月30日(日)、小松市のゴルフクラブツインフィールズで開催されました。爽やかな秋晴れの下、安宅同窓会長はじめOB・OG10名が参加し、熱戦を繰り広げました。

ベスグロが最下位に沈む波乱にも恵まれ、桶屋幸蔵さん(法21期)が、見事2度目の優勝を果たしました。



優勝の桶屋さん(左)

(鉛谷義博 記)

## 全国総会・理事会

〔2022年9月3日（土） ホテル日航金沢〕

新型コロナウイルスの影響により昨年1年延期し、3年ぶりの開催となった2022年度全国総会は9月3日（土）、ホテル日航金沢において会員65名が参加して行われました。

まず、総会に先立ち理事会を開催し、「決算・予算案」、「総会へ付議する役員改選案」、「大学基金への寄付」等について決議が行われました。

理事会の後、会場を隣室に移して全国総会を開催しました。総会では、安宅会長の挨拶の後、議事に入り、理事会で承認された「2019年度からの3年間の事業報告及び会計報告」と「金沢大学基金への寄付実施及び母校支援金の寄付募集開始」について報告があった後、「役員改選」が協議されました。役員については、会長に安宅会長（法・21期）が再任されたほか、副会長、事務局長等について以下の通り選出されました。



## ○会長

安宅 建樹（再任）（法・21期）

## ○事務局長

鳥越 伸博（再任）（経・30期） ※副会長兼務

## ○副会長

館谷 義博（新任）（法・29期）

## ○監査役

後出 博俊（再任）（経・16期）

西田 直樹（新任）（法・30期）

## ○顧問

和田 隆志（新任）（金沢大学学長）

水洞 幸夫（新任）（文・30期）

加藤 晃（再任）（法・5期）

鳥越 伸博（新任）（経・30期）

蔵 大介（新任）（法・32期）



この後、記念講演会を開催しました。今回は小説家の城山真一さん（金沢大学法学部卒）に「金沢で書く～地方作家の流儀～」と題して、1つの小説が出来るまでの過程や金沢に拠点を置いて小説家として活動する苦労・意義等について講演をいただきました。講演の最後にはラジオパーソナリティーの松岡理恵さん（金沢大学経済学部卒）による城山さんの短編小説の朗読もあり、同じ法経文学部同窓会の仲間による中身の濃い講演会となりました。

講演会に引き続き懇親会を開催しました。懇親会は、新型コロナウイルスの感染防止に配慮し、各テーブルの人数を減らして間隔を広めにとって実施しました。大学からご来賓として和田学長、大竹理事・副学長をはじめ、旧法経文学部系列の学域長、学類長の先生方、学友支援室長の計9名の方々にご参加を賜りました。

まず、にしの芸妓の皆さんによる踊りで華やかに開幕し、金沢大学校歌のCD演奏、安宅会長の歓迎挨拶に続いて、安宅会長から和田学長へ金沢大学基金への寄付目録の贈呈を行いました。つづいて、ご来賓を代表して和田学長から、4月から新学長になられた抱負や大学の近況についてご挨拶をいただき、大竹理事・副学長の乾杯のご発声で歓談に移りました。

歓談の中では、各支部長からの近況報告や、懇親会に参加されている6名の女性の皆さんの自己紹介等で盛り上がりました。最後は西田新副会長の中締めで、無事開催できたことに安堵し、2年後の再会を約束しながら終了しました。



## 本部の活動状況

### 金沢大学法経文学部同窓会 2023年度 役員名簿

顧問	和田 隆志（金沢大学長）	加藤 晃（法5期）
会長	安宅 建樹（法21期）	
副会長	飴谷 義博（法29期）	西田 直樹（法30期）
	水洞 幸夫（文30期）	鳥越 伸博（経30期）
	藏 大介（法32期）	
東京支部長	中田 好昭（法17期）	
関西支部長	森 恵一（法28期）	
名古屋支部長	上野 健（経23期）	
福井支部長	村田 治夫（法25期）	
富山支部長	中谷 仁（法33期）	
事務局長	鳥越 伸博（経30期）	
監査役	後出 博敏（経16期）	
相談役	三浦 要（人間社会学域長）	高山 知明（人文学類長）
	中村 正人（法学類長）	寒河江雅彦（経済学類長）
	高橋 涼子（地域創造学類長）	古畑 徹（国際学類長）
	小島 治幸（人間社会環境研究科長）	尾島 茂樹（法学研究科長）

## 母校支援金のお願い

いつも法経文学部同窓会に多大なご支援をいただき役員一同深く感謝申し上げます。

このほど、母校金沢大学を応援するため、平成17年以来となる「母校支援金」のご寄付をお願いすることとなりました。詳しくは、本会報13号に同封しました書状をご覧ください。

一口5,000円で、何口でも結構です。同封の払込票をお使いください。

多数の皆様からの温かいご支援、ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

なお、ご協力いただいた皆様のお名前は、次号の「会報誌」で掲載させていただきます。



ゆうちょ銀行（払込票）： 00740-2-42821  
 金沢大学法経文学部同窓会 母校支援金  
 銀行振込の場合： 北國銀行 本店営業部 普通預金 777693  
 金沢大学法経文学部同窓会



## 各支部の活動報告

### 東京支部

支部長 中田 好昭

### 昨年に続き、今年も9月に支部総会を開催

新型コロナウイルス感染症の影響等により、中止となっていた東京支部総会等は、コロナワクチンの接種率の向上等もあって昨年は、9月11日（日）に無事開催することができました。しかし、新たな変異株の出現も見られるなど依然として感染リスクが残ったため、全学部の参加者は例年の約半数という状況でした。それでも、和田隆志新学長をお迎えしての開催とあって、新学長の大学運営に関する抱負や方針等を熱心に拝聴するとともに、会員は3年ぶりの再会を喜び大いに盛り上がった次第です。

その後、感染者数が減少傾向を示してきたものの、一部規制が緩和されたこともあって再び増加の兆しも見えておりますが、本年も下記要領で「金沢大学関東同窓会」を開催いたします。

関東地域の皆様多数のご参加をお待ちいたします。

記



#### 1. 金沢大学関東同窓会の開催（詳細は別途ご案内）

- (1) 開催場所 昨年と同様「アルカディア（私学会館）」  
千代田区九段北4丁目2番25号（中央線「市ヶ谷駅」徒歩3分）
- (2) 東京支部総会の開催日時 令和5年9月30日（土）午後3時から
- (3) 合同講演会及び懇親会 支部総会後に順次開催

#### 2. その他の活動

- (1) 北の都会「月例会」  
原則として、毎月第一火曜日12時から開催しています。  
場所は、「銀座ライオン新橋店」（連絡先：田中俊昭 Tel. 090-9827-1161）
- (2) 「北の都ゴルフ会」  
今年の第1回ゴルフは、5月11日（木）に開催しました。  
今秋に第2回ゴルフを予定しています。（連絡先：平出一栄 Tel. 090-7013-3696）

（東京支部長 中田好昭 記）

#### 東京支部 連絡先

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1  
有楽町電気ビル南館1356区 丸の内仲通り法律事務所  
Tel. 03-3212-7986 Fax. 03-3212-1890  
支部長 中田好昭（E-mail: nakada@marunaka-lawfirm.com）

## 各支部の活動報告

### 関西支部

支部長 森 恵一

令和2年から始まりました新型コロナウイルス感染防止により、様々な会合が見送られることとなりました。関西支部におきましても支部活動は休止状態となり（WEBによる幹事会を開催しましたが）、年1回の支部総会は開催延期となりました。

### ハイブリッド方式で、3年ぶりの開催

このような中、昨年令和4年は10月2日（日）に、令和元年10月19日に開催して以来3年ぶりの支部総会を開催いたしました。この開催方法につきましては、幹事会でも意見交換をしました。いろいろな意見交換のうえ、ウィズコロナということで、「リアルな総会とリモート接続（WEB）を並行して」（いわゆるハイブリッド方式）で開催することになりました。関西支部としては初めての試みでした。まことに残念ですが懇親会は開催せずに、総会のみ開催しました。

当日は、関西支部総会にご来賓として、大学からは和田隆志学長、大竹副学長（理事）、中村人間社会学域法学類長、田中学長秘書室長にご出席いただき、本部同窓会からは鳥越副会長におこしいただきました。また、支部からは東京、名古屋、福井、富山（Web参加）の各支部長にご出席いただきました。心より御礼申し上げます。

### 10月14日に総会開催、合同懇親会も

さて、新型コロナウイルス感染症については、5月8日から感染症法上2類相当から5類感染症に位置づけられることもあり、その対応も新たなステージに入ることになります。これからは徐々にコロナ前の状態へと支部運営を戻してまいりたいと考えております。

本年4月15日（土）に幹事会を（ハイブリッド方式）で開催し、10月14日（土）にこれまでと同様、新阪急ホテルで関西支部総会をリアル開催することといたしました。関西支部では2年に1回、金沢工業会近畿支部と合同開催として懇親会を執り行っております。コロナの関係で合同懇親会も開催されないままとなっておりますが、本年は久方ぶりに金沢工業会と合同懇親会を開催することになりました。

皆様方のご来阪を心より期待申し上げます

また、従来からの課題である支部の活性化、幅広い世代による同窓会の運営について、引き続き取り組んでまいりたいと考えております。なにとぞご理解とご協力をいただければ、幸いです。

（関西支部長 森 恵一 記）



和田学長



#### 関西支部 連絡先

〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町623番地  
 第11長谷ビル9階 FVCアドバイザーズ株式会社 気付  
 Tel. 075-253-0501 Fax. 075-320-3521  
 幹事長 中山 淳 (E-mail : j-nakayama@fvc-ad.co.jp)

## 名古屋支部

支部長 上野 健

## 東海地区合同同窓会を開催

名古屋支部は、新型コロナの感染防止もあり、3年ぶりに総会を開催しました。昨年、令和4年6月26日（日）に「金沢大学東海地区合同同窓会」と一緒に総会を開催しました。東海地区合同同窓会は5年毎に開催しており、今回は3回目の開催です。

合同同窓会では、大学から和田学長、大竹副学長、三浦人間社会学域長を始め、法経文学部同窓会から本部役員・各支部役員等、ご来賓18名をお招きしました。コロナ禍にも関わらず、法経文学部、工学部、医学部、薬学部以外にも、理学部の有志も参加していただき、145名の会員が参加し、盛大な合同同窓会となりました。



和田学長に「未来知により社会に貢献する金沢大学」の演題で、講演をしていただきました。和田学長は、オール金沢大学で、「未来知」により、社会に貢献していくことの重要性を説明されました。世界的な研究拠点の形成、社会の中核的リーダーたる金沢大学ブランド人材の輩出について、詳細に説明されました。今後、金沢大学が大きく飛躍し、世界に輝く大学へと進化していく未来像がわかりました。

懇親会では、久しぶりに他学部の友人と顔を合わせ、旧交を温め合う場面もここかしこに見られ、非常に楽しい一時となりました。

## 今年は6月11日に開催

今年の名古屋支部総会は、6月11日（日）午前11時より、名鉄グランドホテル「柏の間」で開催します。今年も懇親会で大抽選会を行い、にぎやかで楽しい総会になるよう運営していきたいと思っております。

ところで、名古屋支部は、「兼六会」というゴルフ同好会を開催しています。年2回ずつ開催しておりますが、今年4月23日に「第113回兼六会」を開催しました。これからも、このゴルフ同好会を続けていくことで、同窓会活動の発展につなげていきたいと思っております。

今後も名古屋支部は、総会に多くの会員に参加してもらい、盛大に開催できるよう努めてまいります。

（名古屋支部長 上野 健 記）

令和5年度の名古屋支部の役員は、以下のとおりです。

支部長	上野 健（経23期）
幹事長	金子 卓也（経47期）
監事	宮澤 俊夫（法21期）
事務局	亀島徳太郎（文48期）

## 名古屋支部 連絡先

〒466-0059 名古屋市昭和区福江1-25-26

株式会社永和商事

Tel. 052-884-2805 Fax. 052-884-2817

支部長 上野 健 (E-mail: ueno@eiwasyoji.com)

## 各支部の活動報告

### 福井支部

支部長 村田 治夫

### 第27回総会報告



新型コロナウイルス感染症は3年間にわたり増減を繰り返し、社会経済活動に大きな影響を与えましたが、ようやく落ち着いてきたように感じています。

第27回福井支部総会につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて何回か延期しましたが、令和4年7月30日（土）によりやく3年ぶりに開催することができました。新型コロナウイルス感染症を考慮して懇親会を開催せず、総会と講演会のみでの開催となりましたが、開催したことに意義があったものと考えております。

講演会では、同窓生（工学部平成11年卒業）の株式会社ペントフォーク社長 伊藤武範さんから「福井県の農業を6次化で盛り上げる」との演題でご講演を頂きました。IT・ICTの導入で先端的農業を展開し、海外進出にもチャレンジしているとお話に刺激を受けました。

### 第28回は令和6年7月頃に予定

福井支部総会は、従来、1年半毎に開催しておりましたが、第27回総会で規約を改正し、2年毎の開催とさせて頂くことになりました。

今回の第28回福井支部総会は令和6年7月頃に開催する予定であり、本年度中に支部幹事会で概要を固めたいと思っております。その頃には北陸新幹線が福井県内の敦賀まで延伸し、東京・富山・金沢方面からのアクセスが凄く良くなると思っております。

第28回大会では、金沢大学校歌や四高寮歌を皆さんと一緒に声高らかに歌いたいな～と、今から楽しみにしております。

（福井支部長 村田治夫 記）

#### 福井支部 連絡先

〒910-0019 福井市春山一丁目3-23

司法書士法人 高橋・浅井事務所

Tel. 0776-24-5985 Fax. 0776-24-2195

幹事長 浅井正勝 (E-mail: azai@ta-shihou.co.jp)



## 富山支部

支部長 小嶋 達也

## 幅広い年代が総会で交流、次期支部長は中谷さん

令和5年2月8日、カナルパークホテル富山において、「金沢大学法経文同窓会富山支部総会・講演会・懇親会」を開催しました。

本会は2年に1度開催されており、本来であれば令和4年に開催するところ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により1年延期し、今回の開催に至ったところです。ご来賓として和田隆志学長、大竹茂樹副学長、鮎谷義博法経文学部同窓会副会長はじめ、東京・関西・名古屋・福井の各支部長等にもご出席いただき、総勢88名の会員にお集まりいただきました。

総会では、活動報告や会計報告の後、富山支部から20万円を金沢大学に寄付することや、次期世話人の選出について承認されました。講演の部では、和田学長からご挨拶をいただき、「未来知」により社会に貢献することを目指す金沢大学の将来ビジョンをご紹介いただいた後、大竹副学長から「母校の近況報告」と題して講演いただき、発展を遂げてきた金沢大学の近況を分かりやすくご説明いただき、参加者の愛校心を高めていただきました。

懇親会の部は、27回卒の片山隆山さんの尺八によるオープニング演奏で始まり、小嶋達也支部長の挨拶・大学への寄附贈呈、新木富士雄北陸電力名誉顧問のご発声による乾杯により会員の交流が始まりました。最後は片山隆山さんによる校歌演奏、次期支部長の中谷仁世話人による中締めで閉会しました。

今回は、7回卒から70回卒までの幅広い方々にご参加いただき、3年ぶりの開催ではありましたが、久しぶりの再会や同窓生の新たな交流が生まれた有意義な会となりました。

なお、本総会を経て、支部長が交代いたしました。引き続き、富山支部の発展に向けて尽力いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

(事務局 記)



小嶋支部長から和田学長へ  
寄付の目録贈呈



## &lt;令和5年度役員&gt;

支部長	中谷 仁 (法33回)
世話人	松田 光司 (経33回)
世話人	北中 喜貴 (経44回)

## 富山支部 連絡先

〒933-0045 富山県高岡市本丸町8-34  
株式会社富山県人社内  
Tel. 0766-25-5211 Fax. 0766-26-2500  
専務理事 高島 誠

## 期別同窓会の開催報告

### ● 第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）

法文学部第11期関東地区同窓会（東京兼六イレブン会）が2023年3月24日、上野「がんこ」にて開催されました。2019年開催以来の再開です。2020、2021、2022年は、新型コロナの影響で開催出来なかったことは非常に残念でしたが、今回ようやくという感じです。

以前は、銀座「がんこ」で開催していたのですが、新型コロナの影響か店を閉じてしまったようで、会場が変わりました。

4年ぶりの今年の開催を祝うかのように、上野公園の桜はこの日ちょうど満開でした。花見を兼ねた上野での開催は正解でした。

今回（第13回）の出席者は4年前の11人から2人減って9人でした。欠席理由は、本人または家族の体調のようです。

森川氏の幹事挨拶と乾杯の音頭で始まり、順次近況を話しながら楽しく過ごし、あっという間に3時間が過ぎました。4年目の再会とあって喜びは一入でした。

卒業以来60年それぞれの人生を歩んで今に至った顔には、それなりの誇りが見られます。

関東の同期の名簿を見れば、45名が載っています。故人となっている人、音信不通の人もいますが、こうして出席できる人は2割しかいないのです。会として集まれるギリギリの人数です。

この歳になると人生に対する諦観ができて、悠々自適の日々を楽しんでいる感があり、今日の日を存分に楽しんでいる人々です。各人健康法を実行していることは確かです。趣味を持ち、運動をしていることが元気の源のようです。私は日々よく運動し、よく食べ、よく眠るという循環を大事にしています。人生の後始末を考えつつも、今をしっかり生きることです。確かにこの歳になると先のことが心配になりますが、心配してもどうしようもない事も事実です。

年に一度、こうして会えることを楽しみに己の健康を維持し、来年もと心に誓うのでした。



次回の2024年3月29日（金）、上野「がんこ」での再会を約束してお開きとなりました。

（徳田智律 記）

#### 同窓会事務局からのお願い

各地で、期別やサークルなどの同窓会を開かれましたら、ご寄稿ください。お待ちしております。

## 会報誌発行協力金ご入金ご芳名

(掲載ご了承のみ、敬称略)

「法経文学部同窓会 会報誌」発行にあたり、会員の皆様にご協力をお願いしております。前回以来、総勢327名の皆様から協力金のお振り込みをいただきました(2023年5月10日現在)。心より感謝申し上げますとともに、ご芳名をご紹介します、お礼にかえさせていただきます。 役員一同

卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名	卒回	氏名
経1	寺垣 俊彦	文8	松本 隆夫	経13	堀井 文洋	法18	大久保利彦	法24	後藤 正巳	法37	手塚 敦
経1	藤川 正忠	経9	吉田 直文	経13	龍田 陽	経19	大須賀 定	法26	丸山 修	法37	富澤 広之
文1	川合二三男	経9	山崎啓之助	文13	本間 洋子	文19	横川 善正	経27	高田 正久	法37	森 英之
法1	池 哲明	経9	中田 惇	法13	岡田 明	法19	稲手 信次	法27	辻嶋 彰	経38	和久田佳世子
法2	川崎 俊雄	文9	森本 正美	法13	江口 嘉郎	法19	中杉 保雄	経28	岩崎 守男	文38	増井眞由美
法2	橋本 靖男	文9	久藤 弘之	法13	石浦 良昭	法19	上村三喜男	経28	濱田 晶	経39	松田 知佳
文2	安藤鐘一郎	文9	氏家佐喜子	法13	佐藤 俊春	経20	安藤 繁	法28	伊代田誠二	法39	渥美誠一郎
経3	小林 秋弘	経10	吉田 茂	経14	新山 英憲	経20	前田 修	法28	森 恵一	経40	中村 孝治
文3	福富 文哉	経10	山中 勝久	経14	南 雅雄	法20	沼田 博幸	法28	西 信子	経41	丸田 康央
法3	桶谷 弘	経10	清水 正博	経15	関 忠彦	法20	大平 文人	法28	牧田 泰一	経41	寺井 尚孝
法3	石本 理	文10	各務 武久	経15	篠島 益夫	法20	南 外至久	経29	吉田 正一	法41	松本 隆明
法3	田中 幹夫	法10	荻野 恭司	文15	高島 敬一	経21	園崎 裕	経29	小林 正人	法42	稲葉 達也
経4	八田 彰	法10	加藤 恭三	法15	山腰 茂	経21	下田 実	経29	須田 正人	経43	岡本 修身
経4	宮川 譲二	法10	河端 恒夫	法15	木下 昌一	経21	山本 博	経29	本郷 政一	経44	鈴木 良博
経4	櫻木 昌靖	法10	山村 重之	経16	村本 賢一	経21	土屋 憲	文29	新田 哲夫	経46	三井 敏彦
法4	松下 健	法10	水野石太郎	文16	富川 和代	経21	本 秀行	法29	鮎谷 義博	法46	福本 知行
法4	大谷内久憲	法10	中川 了滋	法16	増田 利治	法21	桶屋 幸蔵	経30	磯部 賢	法48	新谷 博範
経5	太郎田 隆	経11	前澤 忠彦	経17	久保 晋	法21	安宅 建樹	経30	鳥越 伸博	法49	犬塚 雅文
文5	安藤 朝子	経11	田村 重敏	経17	水野 幸二	法21	岡田 進	法30	西田 直樹	経50	山下 晋吾
文5	吉岡 康暢	法11	池田 博之	経17	白井 札	法21	大路 孝之	法31	角地 裕司	文50	小山内俊平
法5	小山 齊	法11	近江谷守永	文17	石田 憲二	法21	大江 洋造	法31	前野 貴志	法50	柴野 英雄
法5	須場 馨	経12	松井 敏治	法17	坂本 清	法21	佐藤 竹英	文32	山内 雅喜	文50	鈴木 智広
法5	有塚 達郎	経12	二口 信行	法17	旭 信昭	経22	松縄 宏	法32	岡 隆司	経51	高島 正寿
法6	光地 勇一	経12	武藤 幸夫	法17	林 逸男	経22	中澤 邦夫	法32	藏 大介	法53	義本 正彦
法6	政木 武夫	文12	井口 紀美	法17	中田 好昭	経22	内堀 英男	経33	川並 剛	法53	中本 雄一
法6	山本 兼三	文12	三益 隆一	法17	油谷 哲	経22	北村 義明	経33	和田 学	法54	北上 紘生
経7	宮本 治郎	文12	湯川 郁子	法17	鈴木 幸作	経22	木元 茂	法33	中谷 仁	法55	丸山 英樹
経7	佐々木寛爾	文12	徳田 寿秋	経18	野村 一郎	法22	中山 正隆	法33	吉田 浩司	法56	徳田 隆裕
経7	杉村 静一	文12	北 実	経18	加藤 嘉彦	経23	横江 功好	経34	羽津 元之	経56	奥村 成智
経7	津田 美穂	文12	明壁 正毅	経18	桐山 直泰	経23	岡田 博之	法35	小西 啓介	人56	堂田 俊樹
文7	笠松 純代	法12	倉地 正英	経18	佐野 寿彦	経23	久保 和夫	経36	加戸 隆佳	人57	竹内寿美恵
法7	新木富士雄	法12	斉藤 武	経18	赤羽根純明	経23	折橋 興喜	法36	作田 豊	法58	栗田 和季
法7	蔵前 修	法12	岩田 孝治	文18	梅田 君枝	経23	上野 健	法36	笹岡 晴雄	法59	関根 裕基
法7	土蔵 源治	法12	上田次兵衛	法18	安孫子邦夫	文23	黒柳 和夫	法36	林 勝己	地63	前田 広基
文7	佐藤 健一	経12	島田誠一郎	法18	秋山 正己	法23	水落 徹男	経37	坂田 昌隆	経64	田川 耕治
法8	寺西 徹	経13	加藤 寛二	法18	杉原 孝一	経24	今井 雅史	文37	神近 淳子	人68	基峰 修
法8	浅野 俊彦	経13	佐野 次昭	法18	清水 実	経24	成田 隆澄	法37	黒川 孝之		

**金沢大学からのお知らせ**

**第16回金沢大学ホームカミングデイ開催！**

令和4年10月29日（土）、本学角間キャンパスにおいて、第16回金沢大学ホームカミングデイを開催しました。歓迎式典には約132名、懇親交流会には105名の卒業生及びそのご家族等にご出席いただきました。また懇親交流会では、今回から新たに現役学生が参加して卒業生と懇談するなど、盛況な1日になりました。



和田隆志学長による歓迎挨拶



卒業生を歓迎するフラワーアート

歓迎式典では、最初に本学合唱団が校歌を斉唱しました。続いて、和田隆志学長の歓迎挨拶、安宅建樹金沢大学学友会会長の祝辞の後、中村慎一理事・副学長から金沢大学の近況が報告されました。最後には、現役学生の現状について、学生の留学体験報告（2名）・課外活動体験報告（ボランティアさぼりとステーション・1名）を実施し、出席者からは好評をいただきました。



特別講演  
北川雅俊講師



協力して国旗を飾り付ける学生と留学生

特別講演では、「企業研究、大学産学連携活動を経て知った大学発ベンチャー／スタートアップの重要性」と題し、公益財団法人都市活力研究所上席研究員 北川雅俊氏（昭和52年工学部卒業）に、ご講演いただきました。



現役学生も交え交流を深める懇親交流会



安宅建樹会長の  
乾杯挨拶

また、今回新たに学生の企画により、卒業生歓迎のためのフラワーアートや、各国の国旗による飾り付けが行われました。

夕刻からの懇親交流会は、安宅建樹学友会会長の乾杯の発声で始まりしました。会場では、本学卒業生の木管アンサンブル〈ナチュラル・クインテット〉により、開始前と乾杯後に演奏をしていただき、懇親交流会はその素晴らしい調べに大いに盛り上がりしました。

次回、第17回金沢大学ホームカミングデイは、令和5年10月28日（土）に開催が決まりました。同期生・サークル仲間の皆様におかれましては、校歌の調べを聞きに、懐かしい母校にぜひお越しください。

**同窓会事務局からお願い**

▶宛先不明で郵便物が戻ってくるケースが見受けられます。転居の際は、下記QRコード、もしくは表紙記載の事務局アドレスまでご連絡ください。ホームページの「お問い合わせ」からもご連絡頂けます。



▶単位同窓会からの寄稿を随時募集しています。

**編集後記**

皆様はいかがお過ごしでしょうか。やっと、コロナ禍も終息したようですね。金沢はお花見、ゴールデンウィークと、コロナ前に戻ったように賑わっておりました。皆さんも何処かに出掛けられましたか？私は昨年引き続き、大谷君の姿に心癒され、庭の手入れ、温泉旅行の予定もありと、充足しておりました。このまままた一年、穏やかに暮らせますようにと祈るばかりです。  
(事務局)